

地域の足を考える 地域公共交通シリーズ講座の開催について

開催目的

地域公共交通の理解を深め、まちの当事者として地域の足を考え、育むことで、持続可能な地域公共交通の実現に向けて市民と行政が一体となることを目指す。

これまでの実績

- 5月30日（土）福島大学連携 公共交通研究会
講演会 「地域公共交通の再設計～このまちとおでかけを守るために～」
講 師 吉田 樹（福島大学 教授／前橋工科大学 特任教授）

- 7月18日（土）東京大学連携 出前講座
テーマ 「自動運転ってなんだ？」
講 師 本田 隆行（科学コミュニケーター）
※ファシリテーターとして、東京大学大学院生が参加

今後の予定

- リレー講座の実施（全3回）
 - 第1回 テーマ：「先進技術で守る移動の未来」
日時 10月10日（土曜日）14時～16時
場所 中央公民館2階 会議室1
講師 中野 公彦（東京大学 教授）
安井 裕司（株式会社本田技術研究所 フェロー）
 - 第2回 予定テーマ：「和光市の地域公共交通（仮）」
 - 第3回 予定テーマ：「これからの交通拠点づくり（仮）」

- 市民シンポジウム（令和9年2月頃開催予定）
市民、有識者、地域の代表者によるパネルディスカッション等

単発的な専門講座ではなく、檀家的に市民理解を深め、地域公共交通に対する意識を醸成させていくため、継続的な講座を開催します。

第2回以降のリレー講座や市民シンポジウムについては、詳細が決まり次第、広報紙や市ホームページ、各SNS等により、周知を図ります。